

公表資料

平成25年9月8日

件名 9月7日発生 吉井川水系王子川での油流出について

同時資料提供先

岡山県県政記者クラブ

問い合わせ先

岡山三川水質汚濁防止連絡協議会 事務局
中国地方整備局 岡山河川事務所
電話 086-223-5196 (防災情報課直通)

【担当者】 副所長(調査) 川島 明昌(内線205)
防災情報課長 沖田 宏之(内線281)

県の連絡先
岡山県土木部 河川課
電話 086-226-7478 (直通)
【担当者】 藤原、久保

9月7日発生 吉井川水系王子川での油流出について

9月7日（土）吉井川水系王子川（和気郡和気町）で油が流出しました。
9月8日（日）12時現在までの状況について次のとおりお知らせします。
なお、油膜以外の異常（魚のへい死など）は見られません。
また、下流の利水施設等において取水停止などは発生していません。

1. 発生日時

平成25年9月7日 18時頃

2. 発生場所

吉井川水系王子川（県管理区間）
和気郡和気町佐伯地内

3. 発生状況

9月7日

17時半頃 地元住民が吉井川本川で油膜を発見し、和気町佐伯庁舎に連絡
18時半頃 和気町職員が現地を確認し、支川の王子川から流れてきていることを確認。県を通じ岡山河川事務所（水質汚濁防止連絡協議会）へ連絡
19時半頃 県の職員が現地に到着して、流出元の用水及び王子川と吉井川との合流部にオイルフェンス及びオイルマットを設置完了。
21時頃 岡山河川事務所及び県にて吉井川本川の巡視完了。
王子川では油臭がするが、吉井川の新田原井堰では油臭がわずかに感じられたのみ。
夜のため油膜が明確に確認できず、下流への流出防止を完了したところで当日の作業を終了。

9月8日

7時頃 岡山河川事務所及び県において現地状況を確認。
吉井川本川の新田原井堰で薄い油膜を確認。（昨夜オイルフェンスを設置したため用水への流出は見られない。）
新田原井堰よりも下流では油膜は確認できない。
王子川への少量の油の流出が認められたため、オイルフェンスを追加で設置し、オイルマットを交換。

4. 発生原因

畑に置かれた燃料タンクからA重油が漏れて水路を通じて王子川に流出した。

5. 対応状況

流出元の水路にオイルフェンス及びオイルマットを敷設し、王子川への流出を防ぐとともに、王子川と吉井川との合流部にもオイルフェンスとオイルマットを敷設し、吉井川への新たな油の流出を防ぎ、流出した油の回収を行っている。

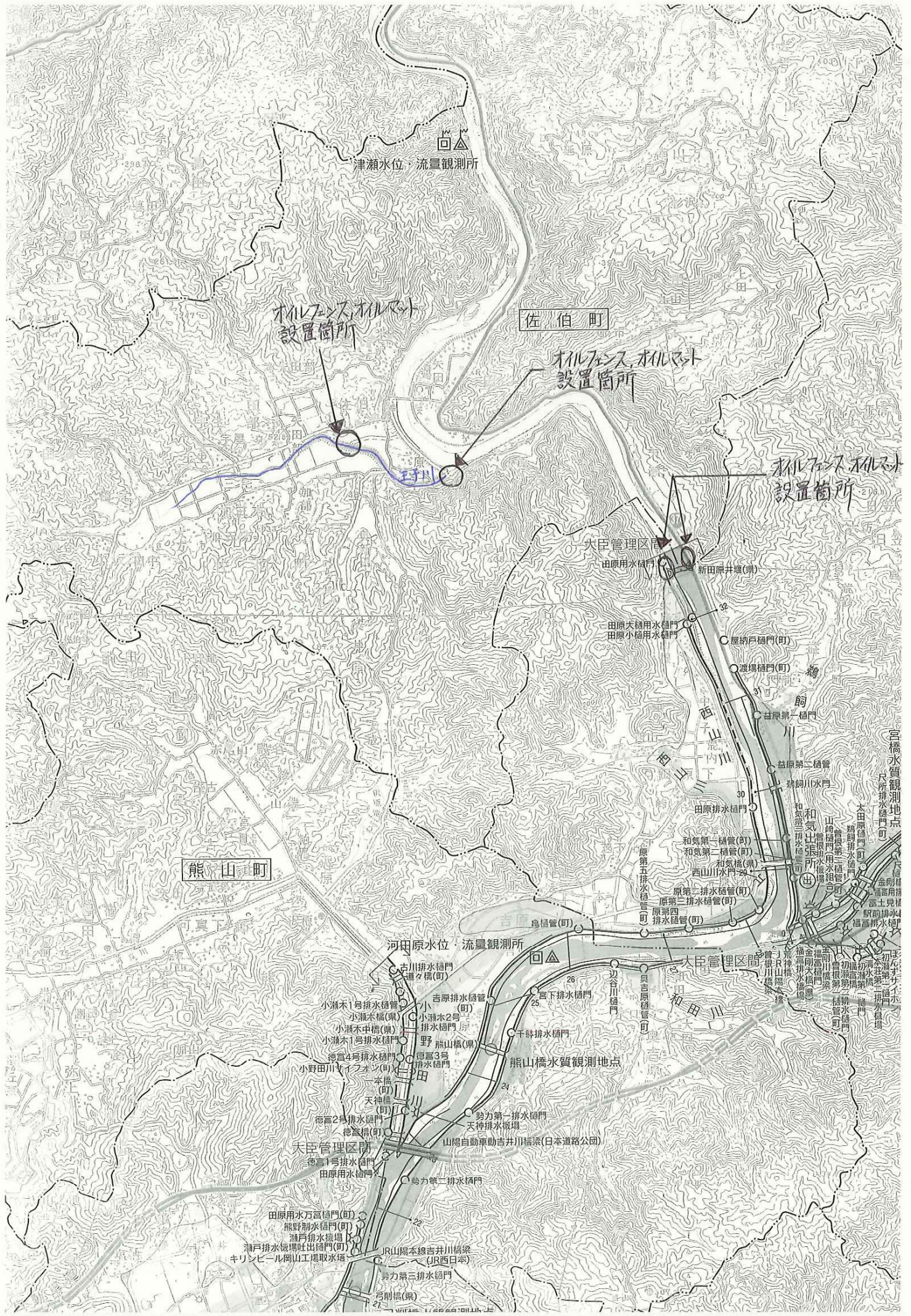
水質汚濁防止連絡協議会事務局（岡山河川事務所）は、下流の取水事業者に対し「水質事故についての情報提供」を実施し注意喚起を行った。

6. 被害の状況

取水・給水への影響は確認されていない。
魚のへい死は確認されていない。

7. 今後の対応

引き続きオイルフェンス等による油の流出対策を継続するとともに、河川の状況を注視していく。



津瀬水位・流量観測所

佐伯町

ポンプなしポンプなし
設置箇所

ポンプなしポンプなし
設置箇所

ポンプなしポンプなし
設置箇所

熊山町

河田原水位・流量観測所

大臣管理区間

田原用水樋門

新田原井堰(県)

田原大樋用水樋門

田原小樋用水樋門

屋納戸樋門(町)

渡場樋門(町)

益原第一樋門

益原第二樋管

和気第一樋管(町)

和気第二樋管(町)

和気第三樋管(町)

和気第四樋管(町)

和気第五樋管(町)

原第二排水樋管(町)

原第三排水樋管(町)

原第四排水樋管(町)

原第五排水樋管(町)

鳥樋管(町)

宮下排水樋門

千駄排水樋門

大臣管理区間

奥吉原樋管(町)

辺谷川樋門

熊山橋水質観測地点

山陽自動車動吉井川橋梁(日本道路公団)

勢力第一排水樋門

天徳排水樋門

吉川排水樋門

小瀬木1号排水樋管

小瀬木橋(県)

小瀬木中橋(県)

小瀬木1号排水樋門

徳富4号排水樋門

小野田川(町)

徳富3号排水樋門

天神橋(町)

徳富2号排水樋門

徳富橋(町)

大臣管理区間

徳富1号排水樋門

田原用水万箇樋門(町)

熊野制水樋門(町)

瀬戸排水樋門

瀬戸排水樋門

瀬戸排水樋門

JR山陽本線吉井川橋梁

勢力第三排水樋門

弓削樋(県)

宮橋水質観測地点

只排水樋門(町)

大田原樋門(町)

金剛樋門(町)

初瀬樋門(町)

初瀬樋門(町)